

# 清流・清風・清香・清人

令和2年 9月17日  
教育指導幹 山下 勇

## 清水幼稚園 学校指導訪問での保育公開



「お楽しみ会」へのアプローチで、「動物の足跡探し」を子ども同士で協力し、楽しみながら取り組みました。「お楽しみ会」への期待が高まっていました。

【協同】【意欲の向上】

### 「お楽しみ会」開催



年長児さんから、年中児・年少児さんへの説明や案内を行いました。会場では、各コーナーのやり方やルール等を具体的に見せながら説明しました。【伝える力】【協同】【思考力】

### 「めいろ」



### 「へびたたき」



### 「ぼーるゲーム」



### 「おりがみ」

「お楽しみ会」では、年長児さんが、年下の子とペアとなり、各コーナーを体験しました。優しくそして、思いやりのある対応で、一緒に楽しんでいました。【協同】【自立】【思考力】【行動力】

## 「とらんぼりん」



どの子ども、「自分のことは自分でできる力」が身に付いていました。【自立】

脱いだ上靴はきちんと揃えていました。普段の指導・習慣が定着している証拠です。

【基本的な生活習慣】

## 研究協議

### <研究協議>

○近藤園長から、園経営に関する説明がありました。

○研修担当の若原先生から、研修概要の説明がありました。

○公開保育について

①各担任から、本時及び本時までの子どもたちの様子や指導に関する振り返り

②奥田指導主事からの指導・助言

- ・学びの環境ができていて、子ども一人一人には満足感や達成感を得ていた。
- ・年長児が、年下の子に優しさと思いやりをもった対応をしていた。人との関わる力が育っている。
- ・年長児は、年下の子にわかりやすく工夫した説明をすることができていた。
- ・本日までの準備や指導の成果が、子どもの成長した姿として現れていた。
- ・「振り返り」が大事。年長児から達成感や満足感に関わる意見が出ていたが、発言していなかった子どもの思いを引き出せるとよかったのではないかなど
- ・本活動で身に付けた力を日常の活動の中で、どう生かしていくかが大事になる。

③教育指導幹から・・・○「環境づくり＝しかけ」を子どもと保育者が一緒に取り組んだことが、子どもの意欲と実行力を高めた。○トライ・アンド・エラーの経験が成長の力となる。など